

# 保護者の皆様へ 附属特別支援学校長だより

NO. 12

令和3年(2021)3月19日

発行：大阪教育大学附属

特別支援学校

校長 須田 正信

## 令和2年度卒業式挙行 新たな飛躍に向けて

### ■高等部卒業式

令和2年度の高等部卒業式が三月五日に行いました。8名の卒業生が附属特別支援学校を巣立っていきました。昨年からの新型コロナウイルス感染症で学校においても様々な制約があった一年間でしたが、友達や先生と培った学校生活の日々と想い出を抱いて更なる飛躍をしてほしいと祈念しています。卒業式は、感染防止の観点から時間短縮と人数制限などの対応を行いました。卒業生にとって記念に残る式だったと思います。



■式を終え、卒業証書と花束を胸に記念写真



■卒業証書を受け取りました



■友だちと声を出さずに心で歌った「校歌」

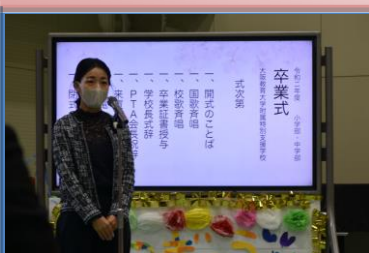
■8人の仲間が卒業しました。それぞれの進路は違いますが、立派にたくましくなってまた成人式に会いましょう。



## ■小学部・中学部卒業式「3月12日」 小学部2名・中学部6名の卒業児童生徒



■卒業証書を校長先生から読んでもらいました。



小学部と中学部の卒業式が3月12日に行われました。高等部卒業式同様、新型コロナウイルス感染症対策を講じて行いました。アットホームな環境の中、卒業する児童生徒はそれぞれ次の学部に進学します。中には「早く中学部に行きたい」とか、「高等部になりたい」など期待を持っていることも聞かれます。校長式辞でも触れましたが、確実に子どもたちの成長・発達がみられたことに共に喜びたいと思います。今後子どもたちの生徒の成長に向けて教職員一丸となって取り組んでいきます。



## ■国の「ギガ・スクール構想」の実現に向けて — 附属特別支援学校においても次年度に向けて環境の整備を図ります —

国が進める「GIGA（ギガ）スクール構想」とは、義務教育を受ける児童生徒のために、一人一台の学習者用PCと高速ネットワーク環境などを整備する5年間の計画です。

その目的は子どもたち一人一人の個性に合わせた教育の実現にあります。さらに、教職員の業務を支援する「統合系校務支援システム」の導入で、教員の働き方改革につながる狙いもあります。

### ■校内LANの整備

一つ目は校内LANの整備です。すでに学内の各教室や特別教室、体育館などでWi-Fiの通信環境を整える工事を終えています。

### ■一人一台の端末機の整備

二つ目は子ども用のPC端末の導入です。クロムブックを小学部と中学部に導入しますが、高等部においても次年度順次台数を確保していきたいと思えます。

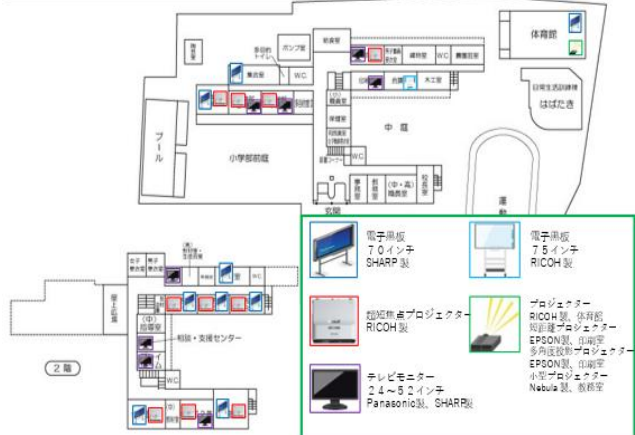
### ■学習ツールのクラウド化

三つ目が学習ツールを様々な活用でき

る環境の整備です。

昨年度からの新型コロナウィルス感染拡大の影響により学校教育の在り方が大きく問われました。オンライン授業やICT機器の活用で授業の質を高めることも今後の目標にしています。次年度については、図に示すように大型映像出力機を配備します。授業などで映像をホワイトボードに映し出し、子どもたちが直接ホワイトボードに書き込めるなどの利点があります。また、各教室や外部とネットワークでつながり双方向の授業展開も可能となります。

### 大型映像出力機の配置図

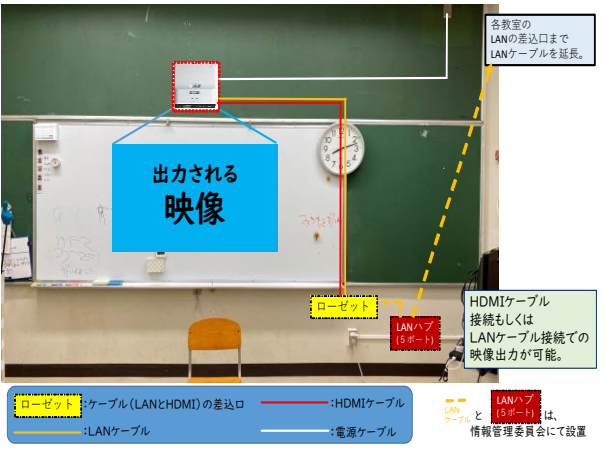


## ■令和2年度第3回学校評議会開催(十九日)

今年度第3回目の学校評議会を開催しました。委員から本校の「キャリア教育」の推進や次年度からの「ギガスクール構想」についての質問等が寄せられました。「コロナ」で明け暮れた一年でしたが、研究実践報告会や感染防止対策並びにキャリア・マトリックスを活用しての教育課程の見直しなど、これをとっても先生方の頑張りについて高評価を受けました。

### 壁掛け式プロジェクター設置図(予想)

超短焦点プロジェクター PJ WX4 I 53N (RICOH製)



中庭を歩いていると温室ハウス横に写真のオブジェがあります。何かなと思って聞くと「ふうせんクジラ」だそうです。本学美術講座の学生の作品を譲り受けたとのこと。よく見れば可愛いしっほがありました。



■中庭のオブジェ「ふうせんクジラ」

## ■令和2年度修了式(十九日)

大阪で桜が例年より早く開花宣言された十九日に修了式を行いました。校長からはあらかじめのVTRメッセージを各教室に配信しました。各学部代表に学校生活の記録を読み上げ、頑張ったことなどを称賛しました。4月からは新年度で、新たな飛躍を期待しています。